

令和元年度 第1回利府町総合教育会議 議事録

- 1 会議名 第1回利府町総合教育会議
- 2 開催日時 令和元年8月30日(金)  
午後1時から午後2時45分まで
- 3 開催場所 利府町役場 第3会議室
- 4 出席者 別紙「出席者名簿」のとおり
- 5 概要 以下のとおり

(1) 開 会

(2) あいさつ (町長：熊谷町長)

(3) 議 題 (議長：熊谷町長)

- ①東京2020オリンピックへ向けて (佐藤オリンピック推進室長、鈴木教育総務課長、高橋生涯学習課長)
- ②令和元年度 教育委員会事業概要について (鈴木教育総務課長、高橋生涯学習課長)
- ③教育の情報化について (鈴木教育総務課長)

(4) 閉 会

(1) 開会【司会】

それでは、定刻となりましたので、始めさせていただきます。  
ただいまから、令和元年度第1回利府町総合教育会議を開催いたします。開会にあたりまして熊谷町長よりあいさつを申し上げます。

(2) あいさつ (町長：熊谷町長)

教育委員の皆様方には、お忙しい中、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。この総合教育会議につきましては、今年で5年目となりますが、町の未来を担う子どもたちの教育・文化のさらなる充実を目指し、政策的な取

り組みを進めるための意思疎通、意見交換を図る場として、とても有効な会議となっていることに改めて感謝申し上げます。

さて、本日の議題になっております、「東京 2020 オリンピックへ向けて」についてですが、今年は東京 2020 オリンピック競技大会開催の前年となり、6 月に宮城スタジアムにおいてキリンチャレンジカップサッカーが開催され、先週の木曜日には教育委員の皆様にも参加いただき応援サポーター会議も開催し、また先週土・日にはイオンモール利府において 1 年前イベントが開催されるなど、日に日に機運が盛り上がってくるものと思っています。本町といたしましても、震災から復興した東北・宮城の元気な姿と本町の魅力を全世界に発信する絶好の機会と捉え、県や関係機関と手を携えながら、このチャンスを最大限に生かしてまいりたいと考えております。

今年から来年にかけては、オリンピック関連の事業が続くものと思いますが、今後も教育行政の充実と町の発展に向けて、関係機関との連携を密にしながら各種事業に取り組むものでございます。

本日は、限られた時間ではございますが、皆様と意見交換をし、情報共有を図りたいと考えておりますので、忌憚のないご意見をお願い申し上げ、あいさついたします。また、私が取り組ませていただいております、施策についてもその他で進捗状況を話させていただきますので、よろしく願います。

### (3) 議 題【司会】

ありがとうございました。それでは次第に基づきまして、議題に入らせていただきます。利府町総合教育会議運営要綱第 3 条に基づき熊谷町長が議長となり進行させていただきますので、熊谷町長よろしく願います。

#### 【議長】（熊谷町長）

はい、それでは、議長として、議事を進行させていただきます。

議題の(1) 東京 2020 オリンピックに向けてについて、事務局より説明願います。

#### 【説明】（佐藤オリンピック推進室長）

資料の 1 ページをご覧ください。東京 2020 オリンピックの概要でございます。

初めに、ページ右側の「東京 2020 オリンピック聖火リレー」でございしますが、2020 年 3 月 12 日にギリシャで採火式が行われ、3 月 20 日に日本に

到着いたします。その後、3月20日から25日まで宮城県・岩手県・福島県で「復興の火」として展示が行われます。利府町内では、6月21日に聖火リレーが行われる予定となっております。

続きまして、ページ左側の「東京2020オリンピック」でございますが、東京オリンピックの正式名称は、第32回オリンピック競技大会になります。開催期間は2020年7月24日（金）から8月9日（日）になりますが、利府町のサッカー競技については、開催前の22日（水）から開催されます。競技数は33競技339種目が開催される予定となっております。

続きまして、サッカー競技についてでございますが、記載のとおり、男子については基本的に23歳以下の選手が出場、女子については年齢制限がございません。東京オリンピックでは、男子16チーム、女子12チームが試合を行い、そのうち宮城スタジアムでは10試合が行われます。内訳は、男子3試合、女子7試合となっております。宮城スタジアムでは、7月22日（水）から8月1日（土）まで開催される予定となっております。なお、対戦カードにつきましては、来年の春頃に決定される予定となっております。

続きまして、2ページをご覧ください。利府町の取組についてご説明いたします。ページ左上の写真でございますが、3月10日に500日前シンポジウムを開催しております。約100名の方に参加いただきました。その隣の写真でございますが、2月16日開催の浜まつりに、オリンピックのPRブースを設置し、サッカーボールでペットボトルを何本倒せるか競うサッカーボウリングを体験していただいているところです。

続きまして、その下の写真になります。6月9日に麒麟チャレンジカップが行われ、その際にフェイスシールのプレゼントと、日本茶でのおもてなしを行いました。フェイスシールは先着100名へ、お茶は60名へおもてなしを実施しております。

続きまして、ページ右上の写真になります。7月22日に菅谷台保育所で1年前人文字の「1」を作成しております。青のポンポンの部分が「1」で、黄色のポンポンの部分がカタカナで「リフ」と文字を作っていただいています。

続きまして、すぐ下の写真になります。職員で1年前人文字の「1」を作成しております。こちらは利府町のフェイスブック等に掲載し、情報を発信しております。

続きまして、ページ左下の写真になります。7月24日に菅谷台保育所で「五色丼」と「五色かき氷」の提供を行い、機運の醸成を図っております。

続きまして、すぐ上の写真になります。8月21日にRIFU2020応援サポーター会議を開催し、65名にご参加いただいております。

続きまして、右隣の写真になります。6月10日に、東京の食材を使用した

学校給食の提供を行っております。

続きまして、ページ右下の写真になります。8月24日と25日に、MIYAGIホストタウンフェスティバル in 利府をイオンモール利府店にて開催しております。

今後の取組といたしましては、機運醸成とシティドレッシング等を行いながら、オリンピックに向けた祝祭感の演出を行うこと、来訪者のおもてなしとしての賑わいづくり、住民の安全安心セキュリティ対策の調整等を行ってまいります。以上でございます。

【議長】（熊谷町長）

どれが利府町独自で、どれが県と共催かご説明いただけますか。

【説明】（佐藤オリンピック推進室長）

MIYAGIホストタウンフェスティバルが県及び県内のホストタウン関係自治体、開催地の利府町が共催の事業でございます。また、先程説明しておりませんでした。2ページの上側写真のふるさと魅力マルシェについては、宮城県により塩竈市のマリゲートにて開催しております。6月9日のキンチャレンジカップにつきましては、利府町と慶應義塾大学の共催となっております。それ以外につきましては、利府町の独自開催となっております。

【議長】（熊谷町長）

主に機運醸成に係る取組であります。ぜひ皆様からご意見をお願いいたします。

石川委員よりお願いします。

【教育委員】（石川教育長職務代行委員）

取組は素晴らしいものと思います。これから残りの期間をどうやって活用していくかというところですが、私も先日応援サポーター会議に出席しまして、参加された方々と色々なPRを行いながら本番を迎えられたら良いと思っております。今後よろしく申し上げます。

【議長】（熊谷町長）

ありがとうございました。

続いて村松委員お願いします。

【教育委員】（村松委員）

ボランティアについての話があまりありませんでしたが、どうなっていますか。また、10月19日に宮城スタジアムを会場として、みやぎ市区町村交流リレーマラソンがありますので、ぜひ関わっていただきたいと思います。

【議長】（熊谷町長）

ボランティアについてはどうでしょうか。

【担当】（佐藤オリンピック推進室長）

ボランティアの件につきましては、国で募集した大会ボランティア、宮城県で募集した都市ボランティアは公式な役割等が決まっております。

【教育委員】（村松委員）

利府町のボランティアの立ち位置は。

【担当】（佐藤オリンピック推進室長）

都市ボランティアの下に利府町のボランティアを配置するよう考えております。大会ボランティアは競技会場の中での活動になりますが、そちらと整合性を図りながら、利府町では何ができるかを今後少しずつ築き上げていきたいと、先日の応援サポーター会議において話題になりました。

【教育委員】（村松委員）

ボランティア同士の整合性を取る必要はなかったと思いますが。

【担当】（佐藤オリンピック推進室長）

利府町でボランティアを作ることは差し支えないのですが、ボランティアに何をしてもらおうかというのが、オリンピック組織委員会に申請をしながら行っていかないと難しいところがあります。

【教育委員】（村松委員）

「東京2020」という言葉やエンブレムの使用となると規制がかかってきますが、応援サポーター会議のようにオリンピックという言葉を使わずに行えば良いと思います。

【担当】（佐藤オリンピック推進室長）

今後整理しながら実施していきたいと思います。

【教育委員】（村松委員）

開催まで一年を切っておりますので、よろしく申し上げます。もう一点目のリレーマラソンについては、参加されるのであれば関係機関に連絡します。

【議長】（熊谷町長）

リレーマラソンについて、県から情報等は来ていますか。

【教育長】（本明教育長）

昨日の教育長会議で情報提供がありました。

【教育委員】（村松委員）

集いの広場とスタジアムの間を行き来するので、円形広場を活用して利府町をアピールする良いチャンスになるかと思っておりますので、活用した方がいいと思っております。

【教育委員】（石川教育長職務代行委員）

スポーツ協会は教育委員会ではなく体育協会に大会の連絡をしていると思うので、利府町の体育協会がどう考えているかによると思っております。

【議長】（熊谷町長）

体育協会に連絡を取り、連携して何が出来るかを検討していきたいと思っております。

先程の事務局説明の際にあったキリンチャレンジカップですが、利府町と慶應義塾大学、コカコーラがコラボしております。また、先日の応援サポーター会議の時にもお話ししましたとおり、予算がないことから、オリンピックという言葉を使わずに企業の宣伝をメインとしたコラボを行い、民間企業とのつながりを深くしていきたいと考えておりますので、色々なアイデアをいただきたいと思っております。

続いて高田委員申し上げます。

【教育委員】（高田委員）

祝祭感を高める取組にどのくらいの手ごたえがあったかということと、おそらく町民が一番気にしている交通機関について話し合いはなされているかということ、サッカーの試合カードの決定時期はいつ頃になるか伺います。

【担当】（佐藤オリンピック推進室長）

祝祭感については、先日 8 月 21 日に町民の方々を集めた会議を初めて開催いたしました。今後もそういった会議を開催しながら、町内の商工会等の団体と利府町で何が出来るか話し合い、より機運を高めていきたいと考えております。ちなみに、8 月 24 日、25 日に開催されましたみやぎホストタウンフェスティバルに関しましては、利府町のブースにも 24 日に 750 名、25 日が 650 名の方にお立ち寄りいただき、写真のようにサッカーボウリングにチャレンジいただきました。交通機関については、選手及び観客の輸送を組織委員会も交えながら検討しております。また、利府駅を利用する方がかなりいらっしゃる推計になっておりますので、その辺りの対策についても協議している状況でございます。対戦カードについては、資料の 1 ページに記載しておりますように、来年の春頃というのが現時点での情報になります。

【議長】（熊谷町長）

交通機関についての検討が公にされるのはいつ頃になりますか。

【教育委員】（高田委員）

公にされるかどうかは別として、内部で協議されているかだと思います。以前にコンサートがあった際に、利府駅前駐車場が閉鎖されピストン輸送バスが使用しており、それを知らなかったために電車に乗り遅れそうになったことがありました。皆楽しみにしているとは思いますが、やはり普段通り仕事をされる方もいると思うので、きちんとシュミレーションしていただきたいと思います。

【議長】（熊谷町長）

ホームページやメーリングリスト、SNS 等のあらゆる手段を通して、広報も含め出せる情報を逐一出していきたいと思います。

続いて高橋委員お願いします。

【教育委員】（高橋委員）

菅谷台保育所の子どもたちがオリンピックに向けての取組を行っていますが、菅谷台保育所に限らず、町内の保育園・幼稚園の子どもたちを巻き込んだ応援イベントを行うと、また違う盛り上がりになるかと思います。

【議長】（熊谷町長）

他の保育園・幼稚園の参加について、事務局いかがですか。

**【担当】（佐藤オリンピック推進室長）**

今回は町立である菅谷台保育所をお願いしたところでありますが、今後は幼稚園等だけではなく、小・中学校、高校、支援学校、教育委員会と協力しながら、子どもたちが参加するおもてなし等も考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

**【議長】（熊谷町長）**

開催まで一年を切っておりますので、早め早めに行動していただきたいと思っております。

最後に、本明教育長いかがでしょうか。

**【教育長】（本明教育長）**

資料3ページに教育委員会としての取組を記載しておりますが、課長・班長会議において話し合いを持って進めるように話をしておりました。子どもたちに関しては、サッカー競技に関しては、対戦国が決まればそれに向けて取り組んでいけるのではないかと思います。ただし、サッカー競技に関してだけではなく、オリンピック全体について、子どもたちに意義を感じさせることも必要かと考えております。実施出来るものについては素早く取り組むよう、教育委員会として取り組んでいきたいと考えております。

教育総務課、生涯学習課で補足等ありましたらお願いします。

**【担当】（高橋生涯学習課長）**

資料において15項目掲げておりますが、その中でも内容を詰めていかなければいけないものもございますし、先程教育長が申し上げたように、対戦国が決まれば、それに併せて取り組んでいくものもございます。また、8番に「利府町文化財多言語の作成」とありますが、生涯学習課だけでなく観光とのつながりもありますので、産業振興課と協力・調整しながら進めていきたいと思っております。

**【担当】（鈴木教育総務課長）**

教育総務課といたしましては、現時点で7点の事業を考えております。メッセージ入り国旗等は、サッカー競技とは限らず、オリンピックに出場する国の国旗を役場庁舎に掲示する等、内部で協議しておりますので、オリンピック推進室と共同で事業推進してまいりたいと思っております。

**【議長】（熊谷町長）**

ありがとうございました。



それぞれの機運醸成及び取組が、参加意識の醸成につながればと思っております。

佐藤室長にお願いしていることが一点ございまして、そもそもオリンピックとはどういう大会なのか、オリンピックの歴史や大会の意義を、私も含めて職員が学ぶことが大切なのではないかということで、オリンピックに詳しい大学の先生や、生涯学習関係の方を講師として招いて、出来れば職員研修のどこかで入れられたらと思います。

続きまして、議題の(2)令和元年度教育委員会事業概要について、事務局より説明願います。

**【担当】（鈴木教育総務課長）**

事業概要につきまして、それぞれの課から説明させていただきます。4ページをお開き下さい。「利府町の教育」推進の具体的方策として作成させていただいております。人的支援といたしましては、十符っ子スクールプラン事業・外国語指導支援ということです。教育力の向上につきましては、学校教育指導専門員事業・志教育を実施してまいります。豊かな心の育成につきましては、地域学校安全対策事業他3件の事業を展開してまいります。教育環境整備につきましては、トイレ改修事業の他、11事業を実施いたしまして、小中学校の学力向上、豊かな心の育成に努めてまいりたいと思っております。

**【担当】（高橋生涯学習課長）**

それでは、生涯学習課の担当について説明いたします。各班毎の担当している事業にまとめたものになります。地域に根ざした生涯学習・個性のある芸術・文化活動として生涯学習振興班、生涯学習センター、公民館において大きく16事業に分けて事業を推進しているところでございます。次に実りある図書館活動と読書活動としまして、図書振興班において7事業を推進しております。次に町民の健康、体力づくり活動の推進として、スポーツ振興班において、12の事業を推進しております。これらの事業については、利府町の教育の基本方向に掲げております、学校・家庭・地域が協働で子どもを育てる環境づくり、生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動の推進を深めるため推進しております。

**【議長】（熊谷町長）**

只今、説明がありました。御意見ありますでしょうか。

村松委員何かありますでしょうか。

【教育委員】（村松委員）

エアコンは全部付いたのですか。

【担当】（鈴木教育総務課長）

エアコンにつきましては、今年度補助申請をしまして、採択を受けております。今現在、各学校において工事中であります。来年の3月までには稼働できる予定となっております。

【議長】（熊谷町長）

次に、高田委員お願いします。

【教育委員】（高田委員）

特にありません。

【議長】（熊谷町長）

高橋先生、何か御意見ありませんか。

【教育委員】（高橋委員）

プール改修事業がありますが、ここ何年か暑すぎて、危険で入れない状況が続いておりますが、午前に入れるが、午後から中止となる場合も増えており、せっかくの夏休みのプール開放でもったいないなと思います。各学校で入れる基準を設けていますが、プールサイドの環境を整えてあげられないかと感じております。屋内温水プールも混雑していると聞いておりますので、各学校の環境整備をお願いしたいと思っております。

【議長】（熊谷町長）

プールサイドの環境改善については、どのように活用していくのか、このまま屋外プールとして続けていくのか。町のプールは修繕続きとなっておりますが、今後の見通しについて高橋課長お願いします。

【担当】（高橋生涯学習課長）

学校のプールが高温により使えない状況のため、屋内温水プールの利用人数が増えている状況であります。プールに入れる1回の人数は150名程度ありますが、規制をかけた日が2・3日ありました。各学校で暑さ対策を行わないと益々人数制限の日が増えてくると思われます。現在屋内温水プールはスパプールが使用禁止となっており、小さな子どもたちが利用出来ない状

況になっています。現在直すよう努力している状況であります。学校の子どもたちのためにも早く直すよう努めていきたいと思ひます。

【議長】（熊谷町長）

人数制限がかかった時は、町内・町外の人数割合はどのようになっていますか。

【担当】（高橋生涯学習課長）

一般利用客では、2割が町内、残り8割が町外となっております。学校のプール利用分は入っておりません。

【議長】（熊谷町長）

そのあたりも踏まえて、皆さんから御意見いただきたいと思ひます。石川委員お願いします。

【教育委員】（石川教育長職務代行委員）

スポーツ庁で第二期スポーツ計画が出来まして、会議の度に言ってきたことですが、利府町はスポーツ振興計画がありません。オリンピックが近づいてきていることもあって、サッカー競技を開催する町がスポーツの振興計画や基本計画がないというのはいかかなものと思ひますが。5ページの「町民の健康、体力づくり活動の推進」にしても何をすればいいんですかとなって、例えば、体力テストひとつにしてもですが、利府町は下がってきていて、その部分をどのように底上げしていくのか、考えていくには振興計画なり基本計画といった町のしっかりとした基盤を整備する必要があります。今年の体力テストは年代別に報告しなくてはいけない項目があるので、そのあたりも考えていかななくてはいけないところでもあります。是非、振興計画なり基本計画を作ってください。以前に制定まではいかなかったが原案までは作られたことがありました。

【議長】（熊谷町長）

以前に作った原案の進捗状況について、事務局お願いします。

【担当】（高橋生涯学習課長）

只今、資料を持ち合わせておりません。

【議長】（熊谷町長）

では、後日資料を用意して届けたいと思います。  
次に、本明教育長お願いします。

【教育長】（本明教育長）

今の説明は、教育委員会のこととなりますので、意見はありません。

【議長】（熊谷町長）

皆様御意見ありがとうございます。  
次に進みます。（3）教育の情報化について、事務局より説明願います。

【担当】（鈴木教育総務課長）

それでは、教育の情報化について説明させていただきます。6 ページをお開き下さい。「ICT環境整備について」の資料になります。利府町の現状になりますが、教育の情報化の実態につきましては、国で公表している内容になります。現時点は平成30年3月現在が最新となります。教育用のPCの1台あたりの児童生徒数につきましては、全国5.6人、宮城県平均は5.8人、利府町では14.5人となっております。利府小学校の校舎建替えが済んでおりますので、令和元年8月現在であっても、14.5人と変わりありません。普通教室の無線LAN整備率につきましては、全国は34.5%、宮城県33.3%、利府町は0.0%、令和元年8月現在で、利府小学校の改築が終わっておりますので、15.5%となっております。超高速インターネット接続率につきましては、全国91.8%、宮城県82.2%、利府町は100%。普通教室の電子黒板整備率につきましては、全国26.8%、宮城県13.4%、利府町は3.0%、令和元年8月現在では9.2%となっております。総合型校務支援システム整備率につきましては、全国76.6%、宮城県51.3%、利府町は0.0%、令和元年8月現在では100%となっております。こちらにつきましては、PCの契約を新たに締結しましたので、その時点で校務用支援ソフトを導入しておりますので、8月時点で100%となっております。次に、国におけるICT環境整備につきましては、学習者用PCは3クラスに1クラス分程度の整備、指導者用PCは授業を担当する教員1人1台。電子黒板等の撮影機は、各普通教室に1台、特別教室用6台。無線LANは100%の整備。校務支援システムは100%の整備。こちらの方針が出されております。国の教育のICT化に向けた環境整備5か年計画につきましては、2018年から2022年までの計画を策定しておりまして、財源措置といたしまして、地方交付税に措置されております。単独で整備することは難しい状況でありますので、補助の体制を確

認したところ、校内LAN整備にかかる国庫補助については、今年度から補助メニューが廃止となっております。無線LANにつきましては、財政力指数が0.8%以下の自治体が対象となっておりますので、利府町は対象外となっております。学習指導要領の改訂等があり、ICTの活用を推進するよう国の計画等掲げられておりますので、尚且つ、地方交付税が参入されているということで、早急な整備が必要であると考えております。教育委員会の考え方といたしまして、最低でも全てが県平均のレベルまで上げることが早急に対策として必要であると考えます。7ページをお開き下さい。各種法律、新学習指導要領の概要となっておりますので、確認願います。説明は以上になります。また、資料としてお配りしました「教育の情報化の実態に係る主な指標」について、利府町も載っておりますので確認願います。

【議長】（熊谷町長）

只今、事務局から説明がありました。御意見をいただきたいと思えます。

【教育委員】（高田委員）

校務用支援システムの中身は何が入っておりますか。

【担当】（佐々木総務給食班長）

今回のコンピュータの賃貸借契約を新しく結ぶ際に、成績処理、通知書作成を入れております。

【教育委員】（高田委員）

通知書も印刷物に変わり、温かみを出す工夫があってもいいと思う。

【議長】（熊谷町長）

ありがとうございます。次に高橋委員お願いします。

【教育委員】（高橋委員）

特にありません。

【議長】（熊谷町長）

ありがとうございます。石川委員お願いします。

【教育委員】（石川教育長職務代行委員）

無線LANについてですが、工事の時には指定はありますか。無線LANを構築する際のルーター設置方法について、工事が伴う設置方法になるのか

確認したい。アンテナが必要になっても、さほど工事費が大きくなることが考えにくい。何か工事費が大きくなる理由があるのではないか。

【担当】（佐々木総務給食班長）

試算では無線LANを設置するのに2千万円から3千万円となっております。

【担当】（鈴木教育総務課長）

詳細につきましては、確認して回答させていただきます。

【議長】（熊谷町長）

では詳細が確認出来ましたら資料をお願いします。続きまして、村松委員をお願いします。

【教育委員】（高橋委員）

子どもたちのソフトウェアのことになりますが、学校と家庭とのギャップが気になります。学校ばかり進んで、家庭との差がひらいてしまうのが懸念される。

【議長】（熊谷町長）

学校と家庭でのギャップについて、詳しく把握しておいて下さい。最後に教育長をお願いします。

【教育長】（本明教育長）

町長の公約の中で『「教育・文化」をゆたかに』において、小中学校のエアコンと小中学校への教育用タブレット整備について話されております。実際難しい状況にあります。教育委員会としては、トイレの改修に1億2千万円、利府西中学校の校舎と利府小学校の体育館のトイレ改修費用となっております。今までトイレ改修に力を入れておりましたが、今後は遅れているICTの環境整備について、町長にお願いをしながら、最低ラインを突破出来ようにしていきたい。来年度くらいまでには平均水準を超えていきたいと思っています。

【議長】（熊谷町長）

教育長とエアコンの要望を文科省へ行った際に、文科省から逆に言われて、宮城県が全国公立学校施設整備既成同盟会から4年前に抜けている、まずは

そこから入りなおすべきじゃないかと助言をいただきました。すぐに宮城県に連絡して、また入ってもらった経緯がありました。そういった意味では、宮城県は整備について全国と足並みをそろえられていなかった状況がありました。私達が宮城県を動かすことが出来たと自負は持っております。今後また何かありましたら、利府町から働きかけて、全国水準に押し上げていきたいと思っております。

#### (4) 閉会【司会】

以上をもちまして、令和年度 第1回利府町総合教育会議を終了いたします。どうも、お疲れ様でした。